

# 第4学年 総合的な学習の時間 活動略案

令和7年11月21日 5校時  
4年5組 32名

## 1. 単元名 「広がれ!紙職人!」

## 2. 本時のねらい

自分が漉いた紙でこんな作品を作りたい!という思いのもと、和紙作品を作る。

## 3. 教師の願い

○紙漉きや作品作りを通して、伝統工芸の良さに触れてほしい。

○繰り返し紙を漉くことを通して、技術の向上を実感するとともに、自分の自信につなげてほしい。

## 4. 前時の様子

今までの紙漉きを振り返り、それぞれが作りたい作品に合わせた枚数・質の紙を漉いている。

## 5. 本時の展開 (25/52)

主な学習活動(予想される子どもの思い・願い・考え)	○…留意点等	評…評価
事前に必要な材料、道具を準備しておく。		
<p>1. 本時でやることを確認する。</p> <p>C:和紙の良さを生かした作品を作りたい。</p> <p>C:みんなで協力してオリジナルの作品を作りたい。</p> <p>C:私たちが漉いた紙をみなさんに見てほしい。</p>	<p>○「こんな作品を作りたい!」という自分の願いを明確にしてのぞむよう伝える。</p> <p>○完成後の作品を見通して、適宜必要な和紙、材料、道具を準備するよう伝える。</p>	
<p>2. 各自作品作りを行う。</p> <p>C:和風なデザインにしたいな。</p> <p>C:薄さを生かして、透き通ったデザインにしたい。</p> <p>C:自分で漉いた紙を使って世界に一つだけのオリジナル作品を作るぞ!</p> <p>C:木材が必要だ。</p> <p>C:何枚も重ねて丈夫なものを作りたい。</p> <p>C:ここどうしようか迷うな…。</p> <p>C:うちの型を組み立てるのが難しいな…。</p> <p>C:〇〇さんが手伝ってくれてうまくいった。</p>	<p>○グループごとに協力して作品を作る。お互いの作品を見てアドバイスをし合ったり、助け合ったりしながら行うよう伝える。</p> <p>○怪我防止のため、カッターやかなづち、のこぎりなどの道具を使うときは、必ず担任に報告し、周囲に十分注意しながら行う。</p> <p>○ほかのグループの作品作りの様子を観察し、積極的に友達のよいところを見付けられるようにする。</p>	<p>評こんな作品を作りたい!という願いをもち、試行錯誤しながら作品作りに取り組んでいる。</p> <p>【思・判・表】(観察・振り返り)</p>
<p>3. 本時の活動を振り返り、次回の見通しをもつ。</p> <p>C:次はもっとここをこうしたい!完成が楽しみだ。</p>	<p>○次回も作品作りを行うので、必要と思った道具や材料は持ってくるよう伝える。</p>	